



森の重要性と課題



森の重要性

森には生物多様性の保全や地球環境の保全など多くの機能があります。私たちは誰しもが森の恩恵を享受しています。森は環境と深い関わりがあり、森がなくなると、森の多面的機能が享受できなくなるだけでなく、地球規模の環境問題が発生する恐れがあります。

水源かん養機能



水を蓄え、水害を防ぐ

土砂災害防止・ 土壌保全機能



土壌の流出や土砂崩れを防ぐ

地球環境 保全機能



二酸化炭素を吸収し、
地球温暖化を防ぐ

生物多様性 保全機能



生き物のすみかや生態系を守る

快適環境 形成機能



音や風などを防ぎ、
快適な生活環境を作る

保健・ レクリエーション機能



健康増進や気分転換に効果的

文化・教育機能



行楽や芸術の対象として

物質生産機能



木材やキノコなどを生み出す



森林の有する多面的
機能について
(林野庁)



森林 × SDGs
(林野庁)

日本学術会議答申「地球環境・人間生活にかかわる農業及び森林の多面的な機能の評価について」を参考としています。

森の課題

森には「天然林」と「人工林」があります。天然林は、世界自然遺産を代表とする自然の森です。一方、人工林は、木材利用のために育成しており、手入れをしていく必要があります。

人工林の育成において、様々な課題があります。天然林も人工林も森の多面的機能を有しており、森の恩恵を享受するためには森林整備が大切となります。

【人工林育成の主な課題】

- ・植林後、手入れされない
- ・間伐が行われず、密集したままなので樹木は細く、根も発達しない
- ・下草が生えない
- ・土壌が劣化し土砂崩れが起こりやすくなる
- ・CO₂の吸収量が低下
- ・森林に関わる働き手の減少
- ・農山村地域の活力低下

天然林（主に広葉樹）自然の力で育った森林

林分初期段階 若齢段階 成熟段階 老齢段階



人工林（主に針葉樹）木材利用のために育てている森林

林分初期段階 若齢段階 成熟段階 非皆伐更新



皆伐更新



森林の現状と課題
(林野庁)



森林の種類
(森ナビ・ネット)

皆さんも、森林を守り森林を
生かすために、できることから
取り組んでみませんか。